

平成 29 年度早池峰地域保全対策事業推進協議会

日時：平成 30 年 3 月 20 日（火） 13 時 30 分～15 時

場所：プラザおでって 3 階特別会議室

次 第

1 開 会

2 会長挨拶

3 議 事

(1) 協議

ア 早池峰地域保全対策関係功労者表彰要綱の一部改正について

イ 早池峰地域保全対策関係功労者表彰に係る審査について

(2) 報告

ア 早池峰山河原の坊登山道調査結果及び今後の見通しについて

イ 早池峰地域自動車利用適正化について

ウ 早池峰山山頂避難小屋あり方について

エ 早池峰地域シカ対策について

オ 早池峰地域保全対策について

(3) その他

4 閉 会

平成 29 年度早池峰地域保全対策事業推進協議会出席者名簿

区分	所属	職	氏名	代理出席者
山岳 関係	岩手県山岳協会	前副会長	鈴木 主計	
	岩手県勤労者山岳連盟	常任理事	八重樫 隆	
自然 保護 関係	早池峰フォーラム実行委員会	事務局長	望月 達也 (代理)	委員 永田 京子
	早池峰をきれいにする会	会員	柳田 千恵喜	
	早池峰の未来を考える女性の会	代表	上平 玲子	
観光 業等	公益社団法人岩手県バス協会		欠席	
	一般社団法人日本旅行業協会岩手 県地区委員会		欠席	
報道 機関	岩手日報社編集局報道部第二部	部長	八重樫 卓也	
国	岩手南部森林管理署遠野支署	署長	小笠原 孝 (代理)	事務管理官 堀川 弘美
	三陸北部森林管理署	署長	野藤 昌弘 (代理)	次長 柏木 健悦
	十和田八幡平国立公園管理事務所 盛岡管理官事務所	自然保護官	荒巻 理恵	
関係市	花巻市大迫総合支所地域振興課 地域支援室	室長	畠山 敬志 (代理)	地域支援監 黒沼 寿夫
	遠野市環境整備部環境課	課長	新田 順子 (代理)	主任 佐藤 純
	宮古市川井総合事務所	所長	中村 博文	
県	環境生活部自然保護課	総括課長	小笠原 誠	
	商工労働観光部観光課	総括課長	平井 省三 (代理)	主査 内館 健介
	県土整備部道路環境課	総括課長	白旗 牧人 (代理)	維持担当課長 富岡 治安
	警察本部生活安全部生活環境課	課長	千葉 和幸 (代理)	生活経済係長 高杉 政則
	県南広域振興局保健福祉環境部	部長	藤尾 修	
	沿岸広域振興局保健福祉環境部 宮古保健福祉環境センター	所長	菊池 修一	
事務局		技術主幹兼 環境衛生課長	佐藤 真澄	
		主任主査	田老 真帆	
		上席薬剤師	神山 隆行	
		主査	松本 文雄	

敬称略

早池峰地域保全対策関係功労者表彰要綱の一部改正（案） 新旧対照表

改正前	改正後
<p>[略]</p> <p>(表彰方法)</p> <p>第5 <u>被表彰者に対しては、早池峰地域保全対策事業推進協議会において、早池峰地域保全対策事業推進協議会長が表彰状を授与するものとする。</u></p> <p>附 則 この要綱は、平成15年7月18日から施行する。</p> <p>附 則 この要綱は、平成16年2月16日から施行する。</p>	<p>[略]</p> <p>(表彰方法)</p> <p>第5 <u>表彰方法は、別に定める。</u></p> <p>附 則 この要綱は、平成15年7月18日から施行する。</p> <p>附 則 この要綱は、平成16年2月16日から施行する。</p> <p><u>附 則</u> <u>この要綱は、平成30年3月20日から施行する。</u></p>
<p>【改正内容及び理由】</p> <p>早池峰地域保全対策関係功労者表彰に係る表彰式について、全県を対象としたフォーラム等の場で開催するため、表彰方法について、別に定めることとするものです。</p>	

【改正前】早池峰地域保全対策関係功労者表彰要綱

(趣旨)

第1 早池峰地域の豊かで優れた自然環境を将来に引き継ぐため、自然環境の保護と適正な利用を目指した保全対策事業の推進に関し、顕著な功績があった者(又は団体)の功績を称え、これを表彰し、より一層の保全対策事業の普及推進を図る。

(表彰基準及び被表彰者の決定)

第2 被表彰者(団体)は、早池峰地域の自然環境の保護と適正な利用に関し、数年にわたり尽力し、かつ、その功績が顕著であると認められる者(又は団体)について、早池峰地域保全対策事業推進協議会設置要領第4項別表に定める者から推薦された者のうちから、早池峰地域保全対策事業推進協議会の審査を経て決定するものとする。

(被表彰者の選考)

第3 表彰候補者の推薦は、第2に定める者が行うものとし、別紙様式にしたがって作成し、推薦するものとする。

(表彰人員)

第4 若干名とする。

(表彰方法)

第5 被表彰者に対しては、早池峰地域保全対策事業推進協議会において、早池峰地域保全対策事業推進協議会長が表彰状を授与するものとする。

附 則

この要綱は、平成15年7月18日から施行する。

附 則

この要綱は、平成16年2月16日から施行する。

別紙様式

功 績 調 書

氏 名			
年齢・生年月日又は 活動年数・設立年月日	歳 昭和・平成 年 月 日生		
職業（現職・元職） 及び所属団体役職等			
現 住 所			
経 歴 概 要			
功 績 内 容			
表 彰 歴	年 月 日	表彰の種類	表彰の内容
	年 月		

- (注) 1 「功績内容」欄は、具体的かつ詳細に記載してください。
2 団体の場合の記載方法は、以下のとおり記載してください。
「氏名」欄 : 団体名、代表者名
「年齢」欄 : 設立年月日及び活動年数
「経歴概要」欄 : 団体の活動内容等を詳細に記載してください・(定款、事業報告、新聞記事等を添付していただいても結構です。)
上記以外 : 個人の場合と同様に記載してください。

【改正後】早池峰地域保全対策関係功労者表彰要綱

(趣旨)

第1 早池峰地域の豊かで優れた自然環境を将来に引き継ぐため、自然環境の保護と適正な利用を目指した保全対策事業の推進に関し、顕著な功績があった者(又は団体)の功績を称え、これを表彰し、より一層の保全対策事業の普及推進を図る。

(表彰基準及び被表彰者の決定)

第2 被表彰者(団体)は、早池峰地域の自然環境の保護と適正な利用に関し、数年にわたり尽力し、かつ、その功績が顕著であると認められる者(又は団体)について、早池峰地域保全対策事業推進協議会設置要領第4項別表に定める者から推薦された者のうちから、早池峰地域保全対策事業推進協議会の審査を経て決定するものとする。

(被表彰者の選考)

第3 表彰候補者の推薦は、第2に定める者が行うものとし、別紙様式にしたがって作成し、推薦するものとする。

(表彰人員)

第4 若干名とする。

(表彰方法)

第5 表彰方法は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成15年7月18日から施行する。

附 則

この要綱は、平成16年2月16日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年3月20日から施行する。

別紙様式

功 績 調 書

氏 名			
年齢・生年月日又は 活動年数・設立年月日	歳 昭和・平成 年 月 日生		
職業（現職・元職） 及び所属団体役職等			
現 住 所			
経 歴 概 要			
功 績 内 容			
表 彰 歴	年 月 日	表彰の種類	表彰の内容
	年 月		

- (注) 1 「功績内容」欄は、具体的かつ詳細に記載してください。
2 団体の場合の記載方法は、以下のとおり記載してください。
「氏名」欄 : 団体名、代表者名
「年齢」欄 : 設立年月日及び活動年数
「経歴概要」欄 : 団体の活動内容等を詳細に記載してください・(定款、事業報告、新聞記事等を添付していただいても結構です。)
上記以外 : 個人の場合と同様に記載してください。

別紙様式

功 績 調 書

氏 名	早池峰グリーンボランティア <small>おおかみ ゆみこ</small> 大上 由美子 様		
年齢・生年月日又は 活動年数・設立年月日	/		
職業及び所属団体役職 等	団体職員 早池峰グリーンボランティアの会 幹事		
現 住 所	北上市相去町		
経 歴 概 要	平成 23 年度にグリーンボランティアとして登録し、それから現在に至るまで積極的に活動を継続している。		
功 績 内 容	平成 23 年度にグリーンボランティアとして登録後、現在に至るまで、早池峰クリーン&グリーンキャンペーン（マナーガイド配布、携帯トイレ普及及び登山者の案内等）やその他の早池峰地域保全活動に積極的に参加している。 また、平成 27 年度には、早池峰グリーンボランティアの会幹事に就任し、同会の運営や研修会等の企画・運営に携わる等、早池峰グリーンボランティアの資質の向上等に尽力し、その取組はグリーンボランティアの模範となっており、早池峰地域保全対策の推進に係る功績は極めて顕著である。		
表 彰 歴	年 月 日	表彰の種類	表彰の内容
	特になし	/	/

別紙様式

功 績 調 書

氏 名	岩手県交通株式会社 代表取締役社長 伊壺 時雄 <small>いつぼ ときお</small>		
年齢・生年月日又は 活動年数・設立年月日	昭和 51 年 6 月 1 日		
職業及び所属団体役職 等			
現 住 所	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通 3 番 55 号		
経 歴 概 要	平成 10 年度から現在に至るまで、運転手の確保が困難な状況にありながらも早池峰登山シャトルバス運行事業を実施している。		
功 績 内 容	平成 8 年度当時、早池峰地域の路上駐車や渋滞が顕在化し大きな問題となっていたため、平成 10 年度に主要地方道紫波江繋線の車両交通規制が実施されたが、これに伴い、花巻市大迫町内川目岳地内から宮古市江繋地内の約 16 km 区間で早池峰登山シャトルバス運行事業を開始し、20 年を経過した現在も運転手の確保が困難な状況にありながらも運行を継続している。 登山者の利便性向上に大きく寄与するとともに、早池峰地域の路上駐車や渋滞の解消に大きく貢献しており、この功績は極めて顕著である。		
表 彰 歴	年 月 日	表彰の種類	表彰の内容
	特になし		

別紙様式

功 績 調 書

氏 名	有限会社峰南荘 代表取締役 藤根 征彦		
年齢・生年月日又は 活動年数・設立年月日	/		
職業及び所属団体役職 等	/		
現 住 所	〒028-3203 花巻市大迫町大迫第3地割178番地		
経 歴 概 要	平成23年から平成29年度まで早池峰山小田越の仮設トイレ及び携帯トイレ回収箱等設置、維持管理を実施した。		
功 績 内 容	<p>山岳地域という気象状況によっては移動等が困難な状況の中、要請に応じて当該業務を受託し、早池峰山小田越の仮設トイレ及び携帯トイレ等の設置を行うとともに、し尿処理や清掃、洗浄水の補給等の維持管理を適切に実施した。</p> <p>また、早池峰山河原の坊登山口をはじめ4箇所に携帯トイレ回収箱を設置し、使用済み携帯トイレの回収を実施した。</p> <p>特に、平成28年5月に早池峰山河原の坊登山道が閉鎖したことにより早池峰山小田越登山道の利用者が増加し、仮設トイレの利用者数が著しく増加したが、迅速かつ適確に業務を遂行した。</p> <p>これらの取組により、早池峰山登山者の利便性向上に大きく寄与するとともに、早池峰地域の環境保全や環境美化に大いに貢献しており、この功績は極めて顕著である。</p>		
表 彰 歴	年 月 日	表彰の種類	表彰の内容
	特になし	/	/

平成 29 年度河原の坊登山道の通行禁止に伴う対応に係る取組について

1 河原の坊登山道の通行禁止に伴う対応

(1) 発表

今シーズンにおいても同登山道の閉鎖措置をとることを、平成 29 年 5 月 29 日（月）に、県庁自然保護課が報道機関（県政記者クラブ）へ情報提供した。

(2) 対応

ア 河原の坊登山道等へ通行禁止看板の設置

イ ウェブサイトへの情報掲載

① 自然保護課ウェブサイト

② 「山と高原地図」登山情報リンク集（①へのリンク）

ウ 早池峰山河原の坊登山靴の仮設トイレ増設

平成 27 年度：大小兼用 3 基＋小用 1 基

平成 28 年度、平成 29 年度：大小兼用 6 基＋小用 2 基

2 今年度を実施した調査

(1) 現地調査（平成 29 年 5 月 17 日）

(2) 崩落調査報告（土質試験）

(3) ドローンによる空中撮影調査

3 実施主体

岩手県環境生活部自然保護課

② 現地調査【H29.5.17 (水)】

調査概要

【調査日時】平成29年5月17日(水) 9:00~15:00

【調査地】早池峰山山頂より河原の坊コース約500m地点
標高約1760m地点(千丈ヶ岩上部 下図参照)

【調査者】(委員)

浅沼利一郎 大迫山岳会長

岡野治 早池峰グリーンボランティア

工藤紀恵(代) 盛岡管理官事務所 自然保護官補佐

畠山敬志 花巻市大迫総合支所地域振興課 地域支援室長

神山隆行(代) 県南広域振興局保健福祉環境部 上席薬剤師

(同伴者)

柳田千恵喜 早池峰をきれいにする会

(県自然保護課)

小笠原総括課長、佐藤担当課長、千葉主任主査、藤田主任

※計10人

【調査ルート】小田越～山頂～現地(千丈ヶ岩上部)

【調査方法】目視及び崩壊地踏査による現地確認



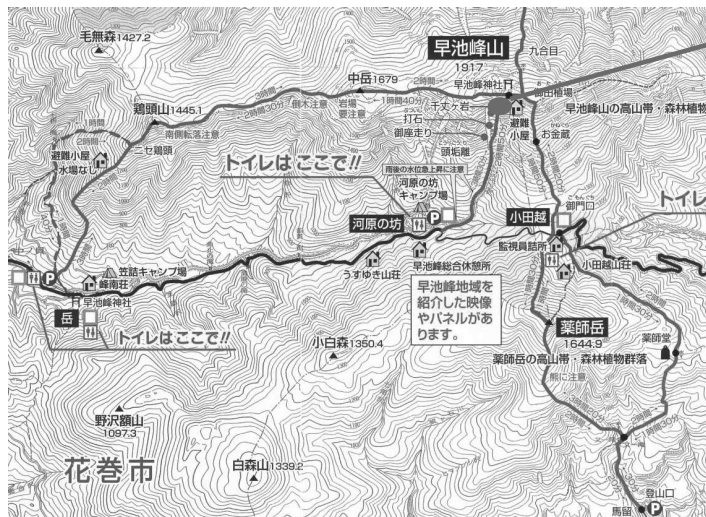
【山頂 河原の坊通行禁止表示】



【谷側に隙間あり】



【崩落直後と思われる箇所を確認】



【調査結果】

- ◆雪解けや降雨によるものと思われる崩落直後の箇所もあり、崩落が続いている状況
また、随所に浮石も確認され、依然として非常に危険な状態
- ◆今シーズンも河原の坊コースは、通行禁止とすることが適当と判断

2018/2/7

早池峰山河原の坊登山道崩落調査報告（抜粋版）

岩手大学 大河原正文

1. 透水係数 k とは

土の透水係数 k とは、土の間隙を水が浸透するときの水の流れやすさを表したパラメータで、単位動水勾配のもとで流れに直角な単位断面を単位時間に移動する水量を表している。

$$k = \frac{q}{\left(\frac{\Delta h}{L}\right) \cdot A \cdot t}$$

k : 透水係数 (cm/s) q : 流量 (cm³) Δh : 上流と下流の水位標高差 (cm) L : 透水方向の土試料長さ (cm) t : 流下時間 (s)
 A : 土試料の断面積 (cm²)

透水係数 $k = \bigcirc \times 10^x$ (m/s)

k の値が大きいく→透水性が高い (水を通しやすい)

k の値が小さい→透水性が低い (水を通しにくい)



写真1 透水試験機

2. 透水試験

・ 試料



写真2 試料写真 (堆積土砂)



写真3 試料写真 (地山)

・ 試験結果

○堆積土砂 : $k = 3.3 \times 10^{-3}$ m/s (浸透性 : 中位)

○地山 : $k = 4.8 \times 10^{-7}$ m/s (浸透性 : 非常に低い)

浸透性の大小関係

地山 < 堆積土砂

表1 透水係数 k の目安

		透水係数 k (m/s)													
		10 ⁻¹¹	10 ⁻¹⁰	10 ⁻⁹	10 ⁻⁸	10 ⁻⁷	10 ⁻⁶	10 ⁻⁵	10 ⁻⁴	10 ⁻³	10 ⁻²	10 ⁻¹	10 ⁰		
浸透性	小	実質上不透水		非常に低い	低い	中位	高い					浸透性	大		
		粘性土		微細砂、シルト 砂-シルト-粘土混合土	砂および礫	清浄な礫									

土質試験 基本と手引き (地盤工学会 p.91)

3. 登山道崩落のメカニズム

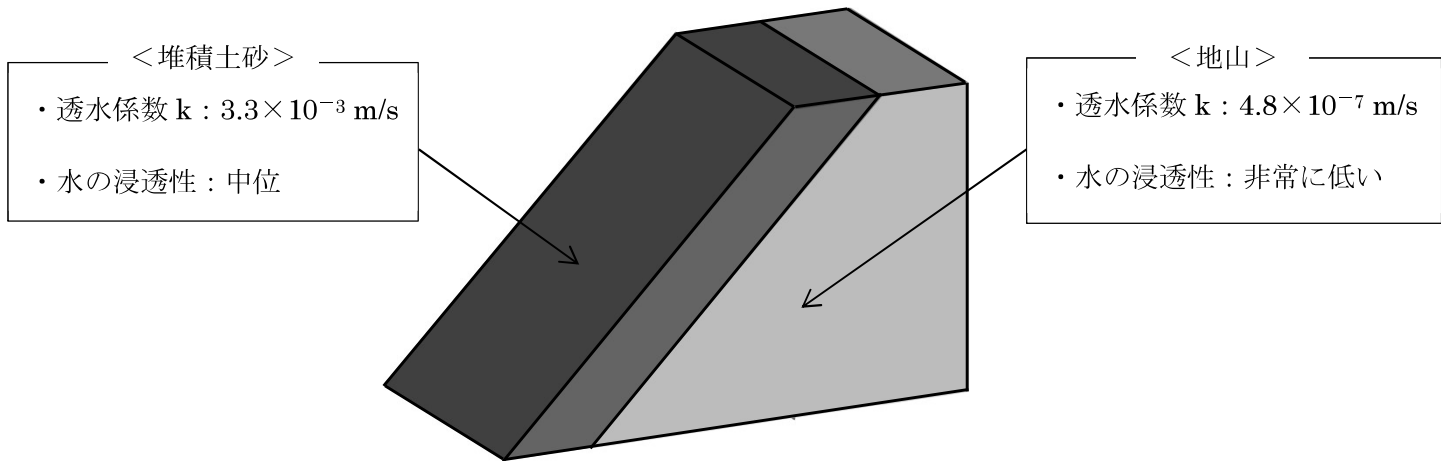


図 3.1 地山と堆積土砂の簡易モデル

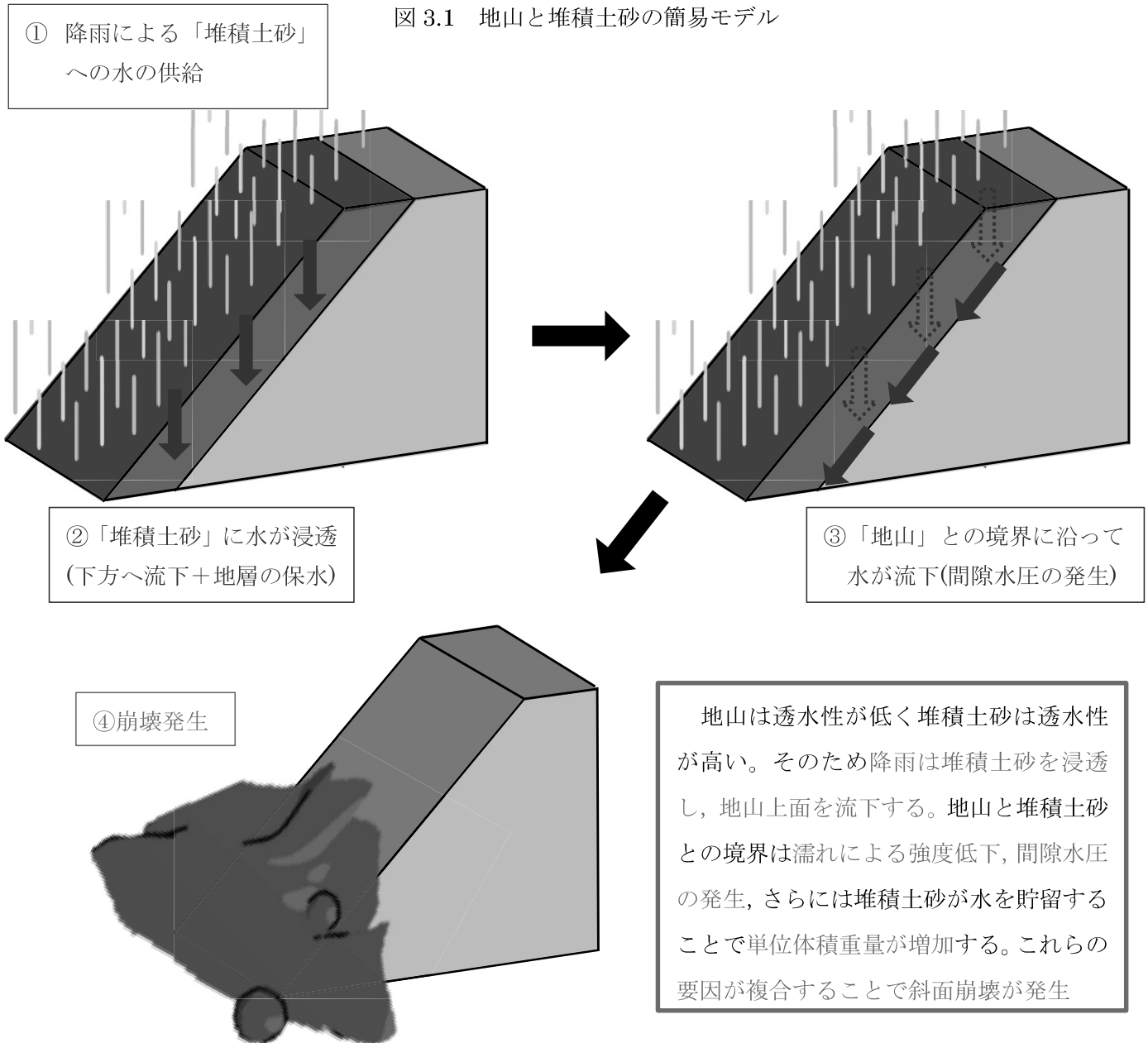


図 3.2 河原の坊登山道崩落メカニズム

早池峰山河原の坊登山道の来シーズン以降の対応について

1 早池峰山河原の坊登山道の閉鎖措置について

依然として非常に危険な状態であることから、来シーズン以降も当分の間、閉鎖措置を取ることにする。

引き続き、自然公園保護管理員による現地調査を毎年度行うとともに、当調査委員会委員や自然公園保護管理員等から情報を収集し、同登山道の状態を把握していく。

2 実施主体

岩手県環境生活部自然保護課

早池峰山山頂避難小屋あり方について

【平成 29 年度 取組状況について】

1 実施期間等

部会決定に基づき、引き続き完全携帯トイレ化ということで、通年で、携帯トイレの普及啓発及びマナー向上に取り組んだ。

特に、早池峰クリーン&グリーンキャンペーン中（平成 29 年 6 月 11 日（日）から 8 月 6 日（日）までの土日祝日 計 18 日間）は、協議会構成メンバーとグリーンボランティアにより、携帯トイレの販売やマナーガイドの配付等を行った。

2 実施概要

(1) 携帯トイレブースの設置

引き続き、山頂避難小屋の汲取り式トイレを携帯トイレブースとして、通年で携帯トイレブース 3 室体制にて実施した。

また、0.5 合目付近の樹林帯に携帯トイレ用簡易テントを設置した。



(山頂避難小屋携帯トイレブース)



(0.5 合目付近携帯トイレ用簡易テント)

(2) 携帯トイレ回収ボックス及び仮設トイレの設置

岳駐車場、岳さわやかトイレ、河原の坊登山口、小田越登山口に使用済携帯トイレ回収ボックスを設置、また小田越登山口付近に仮設トイレを増設設置した。

【(H27)大 3 小 1 ⇒ (H28.29 大 6、小 2)】



(携帯トイレ回収ボックス 小田越登山口)

(仮設トイレ 小田越登山口付近)

3 周知・広報

(1) 県ホームページ掲載

(2) 取組に係るチラシ配布 (163箇所)

全国旅行会社、登山用品店、山岳関係団体、各都道府県、県内市町村等

(3) 取組の周知依頼

環境省、各都道府県、県政記者クラブ、都道府県記者クラブ、山岳関係団体、山岳関係誌発行社等

(4) 早池峰地域でのお知らせチラシ掲示

岳駐車場、河原の坊総合休憩所、小田越監視員詰所、うすゆき山荘、小田越山荘、山頂避難小屋、峰南荘 ほか

参考1：携帯トイレの販売個数

平成29年度に販売した携帯トイレの個数 2,326個 (昨年度3,107個)

(菅沼さんからの報告)

参考2：携帯トイレ所持率アンケート調査結果 (小田越登山口)

※ 7/22、30実施

年度	所持	不所持	計	所持率 (%)
平成29年度	121	49	170	71.1
平成28年度	109	52	161	67.7

(調査実施：自然保護課)

参考：携帯トイレ所持率の経年変化

(単位：%)



【平成 30 年度 取組について】

1 山頂避難小屋トイレの携帯トイレブース化

平成 30 年度も、通年で山頂避難小屋のトイレを携帯トイレ専用とする。

なお、以前に山頂で実施していた「混雑時の簡易テントによるブースの増設」は、ここ 5 年間準備はしたが、設置には至らなかった。来年度も同様に準備は行うが、設置は状況を見て判断する。

2 携帯トイレの普及促進

通年での山頂避難小屋の携帯トイレブース化に伴い、より一層の携帯トイレの普及促進に関係者が協力して取り組む。

(1) 携帯トイレの販売体制の確保

販売及び管理は、これまでどおり「携帯トイレ’ サポート早池峰」が行い、協議会関係者はその支援を行う。なお、平成 27 年度に売上金の盗難事件が発生したことから、売上金及び商品の管理を一層徹底することを確認している。

(2) 山麓トイレの拡充と使用済携帯トイレ回収体制の確保

小田越登山口におけるトイレを確保するため、登山シーズンに合わせて仮設トイレ（河原の坊コース崩落により登山道利用が見込めないことから 30 年度も大小兼用 6 基、小専用 2 基）を設置する。（設置期間： 6 月上旬（山開き前）から 10 月まで）

携帯トイレの利用に対する登山者の負担を軽減するため、小田越登山口、河原の坊登山口、峰南荘前及び岳駐車場に携帯トイレ回収箱を設置する。（設置期間： 同上）

(3) 野外排泄防止対策・利用しやすい環境の整備

野外排泄による高山植物等への悪影響などについて、早池峰クリーン&グリーンキャンペーンなどを通じて登山者へのマナー啓発を強化する。

来年度も引き続き管理員等による監視を行うとともに、野外排泄の状況についても継続して調査（日誌への記載）を実施する。

3 来年度部会の開催方針（案）

(1) 開催日程（案）：来年度 12 月頃の開催を予定

※ 改めて委員の日程等を調整して開催日時をお知らせする。

(2) 内容（案）

○ 情報共有について

平成 30 年度の取組状況などについて情報を共有する。

早池峰地域シカ対策について

シカ目撃情報収集について

1 目撃情報の集計結果

(1) 目撃情報件数の推移

年度	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
件数	2	0	6	5	4	21	55	43	25

(2) H29 目撃情報の区分別件数

区分	道路	山中	鳴き声	食害	痕跡	不明	計
件数	13	6	0	2	0	4	25
比率 (%)	52.0	24.0	0	8.0	0	16.0	

(3) H29 目撃情報の市町村別件数

市町村名	花巻市	遠野市	宮古市	紫波町	不明	計
件数	20	0	3	1	1	25
比率 (%)	80.0	0	12.0	4.0	4.0	

(4) H29 目撃情報の特徴

- ・目撃情報件数が H28 よりも若干減少した。
- ・目撃情報の区分別では約 50%が道路上の目撃。市町村別では約 80%が花巻市の目撃情報であった。
- ・食害は河原の坊登山道（ナンブトウウチソウ、ナンブトラノオ、ミヤマヤマブキショウマ）及び小田越登山道山頂直下（セリ科植物）で確認。

早池峰シカ監視員報告書とりまとめ

1 清水非常勤嘱託員

- (1) 4月5日
 - ・鶏頭山登山道及び七折ノ滝登山道上、標高700m付近まで足跡あり。
 - ・鶏頭山南斜面標高750m付近の林内で25～30頭の群れを目撃。
 - ・鶏頭山南斜面標高790mで雌1頭捕獲。
- (2) 4月21日
 - ・魚止ノ滝付近の道路脇にシカの通い道あり。
 - ・鶏頭山登山道上に設置したカメラに、12日以降、移動するシカを毎日確認。
→冬期間低標高に移動したシカが戻ってきたものと推察。
- (3) 5月3日
 - ・野沢額山キタカミヒョウホンボク植物群落保護林内で、シカの糞を多数確認。ササが繁茂し、沢が複数あるなど、シカが好む環境が整っている。
 - ・野沢額山西にて雄1頭捕獲。
 - ・魚止ノ滝付近にシカの痕跡あり。
- (4) 5月16日
 - ・大野平牧野に隣接する又一ノ滝～蛇滝沢林道に明確なシカ道を確認。牧野に電気柵はなく、多数のシカが採食地として利用していると推察。
- (5) 5月20日
 - ・久三郎沢～勘助沢の間、標高1,050mまで踏査。更に上部に続くシカ道を確認。
→既に高山帯までシカが登っていると推察。
 - ・河原の坊～清廉の滝に今年新たに確認したシカ道が5箇所あり。
- (6) 6月6日
 - ・小田越登山道5合目まではシカの痕跡はなし。二合目付近にある旧水場への踏み跡先はシカが上部に上るルートと推察。
 - ・うすゆき山荘の県道上下に明瞭なシカ道を確認。
- (7) 6月23日
 - ・河原の坊登山道を1,400m付近まで踏査。1,300m付近までシカによる採食跡多数確認。特に、登山道から数百mの食害が酷い状況。河原の坊付近のシカ道が明瞭についており、頭数が増加傾向にあると推察。
 - ・鶏頭山登山口から直線で250m付近に使用頻度が高いシカ道を確認。
- (8) 7月7日
 - ・河原の坊ビジターセンター付近、小田越管理棟付近にシカによる掘り起こしを多数確認。
 - ・小田越コース登山道から脇に入った樹林内に明瞭な通い道を確認。
 - ・河原の坊登山道1,300m付近まで調査を行ったが、6月下旬の踏査時よりも草本類へ

の食痕が多い。

(9) 8月28日

- ・うすゆき山荘付近の踏み跡を多数確認。
- ・河原の坊～小田越峠間の県道脇に生えている低木に採食跡多数。
- ・河原の坊登山道1,250m以下のコース脇に裸地化した箇所を多数確認。
- ・公園管理員から、ナンブトウウチソウに食害が発生したとの情報提供あり。現地確認はできず。

(10) 9月21日

- ・荒川高原牧野を踏査し、シカの痕跡及び糞を多数確認。周辺の生息密度は非常に高いと推察。荒川高原は早池峰山のシカが積雪期に移動する地域であり、早池峰山に侵入するシカの供給元である。
- ・県道沿いでオスジカの縄張りを主張する声が多数聞かれ、繁殖行動が始まっていると推察。

(11) 10月28日

- ・枯葉により痕跡は不鮮明であったが、大作沢右岸は広い面積にササが密生しており、積雪期にシカが生息していないと推察。
- ・鶏頭山から早池峰山頂までの縦走路から下りている尾根全てに上下するシカ道を多数あり、無積雪期に上部で生息するシカが多いと推察。
- ・笠詰キャンプ場～大作沢の標高800m以上に枯葉がない寝場が多数確認され、今も留まっているシカが多数いると推察。

(12) 12月21日

- ・岳駐車場から鶏頭山登山口方面に向かう道路に真新しい足跡を多数確認。夜から早朝にかけて、採食のために岳集落へ下りていると推察。
- ・岳川右岸～大作沢の樹林内にシカ道、寝場、採食場所を多数確認。
- ・野沢額山麓から岳集落に下りて採食していたと思われる足跡を多数確認。

2 井上非常勤嘱託員

(1) 4月2日

- ・万畑沢林道及び小桧山沢林道上に足跡を確認。高桧沢林道にも少数の足跡を確認。

(2) 4月7日

- ・市道横沢荒川線にて雄1頭捕獲。

(3) 4月21日

- ・根草沢林道入口付近で多数シカを目撃。砥草林道上部にも複数の足跡を確認。雪解けとともにシカは高標高へ移動していると推察。

(4月23日、根草沢入口付近で雌1頭捕獲)

(4) 5月3日

- ・砥草林道内は積雪ほとんどなし。標高825m地点で1頭目撃。

(5) 5月10日

- ・県道上標高 720m地点で 5 頭以上目撃。
(5 月 12 日、県道開通、荒川林道は通行可能)
- (6) 6 月 6 日
 - ・砥草林道上にて雌 1 頭捕獲。
- (7) 9 月 14 日
 - ・早池峰東麓付近でオスジカの縄張りを主張する声が多数聞かれ、繁殖行動が始まっていると推察。
 - ・小田越二合目 (1, 528m) に設置したカメラの画像によると、6 月以降確認され、高山帯に上がってきていることが判明。7 月中旬以降は出現頻度が減少し、9 月以降は確認されず。
- (8) 9 月 21 日
 - ・砥草林道上部及び荒川高原～タイマグラ間でコール猟を実施。
- (9) 10 月 16 日
 - ・高桧山、砥草林道、小田越を踏査。各所でオスジカの縄張りを主張する声が多数聞かれた。
 - ・小田越上 (1, 290m)、小田越旧道 (1, 180m) の監視カメラの画像を確認。5 月以降、7 月中旬にかけて定期的に出現し、8 月以降は減少。
- (10) 12 月 11 日
 - ・笠詰沢付近の標高 750m地点にて足跡を確認。
(11 月 1 に紫和須森北部で雄 1 頭捕獲、11 月 8 に早池峰山荘周辺で雌 2 頭捕獲、12 月 16 日にタイマグラ周辺で雌 1 頭捕獲)
- (11) 1 月 23 日
 - ・タイマグラ周辺地域は足跡の付く場所は限定されていきているが、本数は多く、厳冬期の付き場として安定していると推察。1 月はわなによる捕獲が好調。
(タイマグラ周辺で、1 月 2 日に雄 2 頭、1 月 3 日に雌 1 頭、1 月 11 日に雌 1 頭、1 月 21 日に雄 1 頭捕獲、1 月 28 日に雌 1 頭捕獲)
- (12) 2 月 5 日
 - ・タイマグラキャンプ場北側斜面、安内沢付近にて 20～30 頭を目撃。
 - ・厳冬期、降雪直後の付き場として利用していると思われる、多数の足跡が付いた場所を複数確認。
(タイマグラ周辺にて、2 月 1 日に雌 1 頭、2 月 2 日に雌 1 頭捕獲)

3 H30 年度の活動内容について

- ・H29 年度と同様に、春先から夏にかけて重点的にパトロールを実施。調査箇所についても H29 年度と同様とし、H29 年度との比較を行う。また、頭垢離周辺、薬師岳南側、早池峰山北側についても巡視を行う予定。
- ・早池峰山西側の捕獲対策として、岳集落周辺の越冬地から、春 (4～5 月) に高標高地に移動する個体の捕獲及び追い払いを行うため、地元猟友会による巻き狩りについて協力を得るための体制を構築する。

【参考資料】早池峰山周辺地域シカ監視員目撃状況等報告

年度	年月日	目撃場所 市町村	メッシュコード		オス 頭数	メス	不明 不明	目撃状況等
			記号	コード (3桁)				
29	290402	宮古市	D	242		5		万畑沢林道、小松山沢林道、高松沢林道で♀5頭目撃
29	290407	宮古市	D	244	4			市道横沢一荒川線で、くくりわなで♂1頭捕獲し、付近で♂1頭目撃、万畑林道で♂1頭、♀1頭目撃
29	290414	宮古市	D	241	1	5		砥草林道付近で♂1頭、♀2頭+数頭目撃、砥草林道足跡多数。
29	290421	宮古市	D	241		12		根草沢林道で♀12頭前後目撃、砥草林道上部に足跡複数
29	290423	宮古市	D	241		1		根草沢付近で♀子1頭わなで捕獲
29	290405	花巻市	D	231		1	25~30	鶏頭山南斜面標高750m付近で25~30頭を目撃、♀1頭を捕獲
29	290421	花巻市	D	231				魚止の滝付近にシカ通い道あり
29	290422	花巻市	D	231		1		
29	290423	花巻市	D	231		2		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290425	花巻市	D	231	1	1		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290426	花巻市	D	231		6		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290430	花巻市	D	231	1			旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290501	花巻市	D	231	1			旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290503	花巻市	D	231				岳部落より上部にシカ通い道多数確認
29	290503	花巻市	D	231	1			♂1頭捕獲
29	290503	宮古市	D	241		1		砥草林道にて♀1頭目撃
29	290506	花巻市	D	231	2	2		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290510	宮古市	D	241		5		県道25号上、標高720m地点で♂♀混群5頭以上目撃
29	290516	遠野市	D	143				大野平牧野に牧草あり、採食地として利用。電気柵の設置はなし
29	290516	花巻市	D	232	1	2		旧No.3 清水氏カメラ(魚止の滝付近標高680m)
29	290520	花巻市	D	232				河原の坊~清廉の滝に5箇所通い道を確認、高山帯まで登るシカがいるもよう
29	290530	花巻市	D	231		1		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290531	花巻市	D	231	1			旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290606	宮古市	D	241		1		砥草林道で子♀1頭くくりわなで捕獲
29	290606	花巻市	D	232		1		うすゆき山荘県道上下に新たなシカ道あり
29	290606	花巻市	D	234				小田越コース樹林帯登山道脇にシカ道3箇所確認
29	290623	花巻市	D	232	1	1		河原の坊1300m付近まで、草本類の採食跡多数あり、登山道から直線数百mが特に食害酷い
29	290604	花巻市	D	231		1		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290608	花巻市	D	231		1		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290610	花巻市	D	231		1		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290614	花巻市	D	232		2		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)
29	290615	花巻市	D	232	1	4		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)
29	290615	花巻市	D	232		3		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)
29	290616	花巻市	D	232	1	3		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)
29	290616	花巻市	D	232	1	2		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)
29	290617	花巻市	D	232		2		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)
29	290617	花巻市	D	232		3		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)
29	290618	花巻市	D	232		2		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)
29	290618	花巻市	D	232	1	1		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)
29	290619	花巻市	D	231		1		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290620	花巻市	D	232		1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)
29	290620	花巻市	D	232		1	2	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)
29	290621	花巻市	D	231		3		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)
29	290621	花巻市	D	232		2	1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)

【参考資料】早池峰山周辺地域シカ監視員目撃状況等報告

年度	年月日	目撃場所 市町村	メッシュコード		オス 頭数	メス	不明	目撃状況等
			記号	コード (3桁)			不明	
29	290622	花巻市	D	231	1		旧No.2 清水氏カメラ(鶏頭山登山道標高690m)	
29	290622	花巻市	D	232			1 新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290622	花巻市	D	232			2 新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290623	花巻市	D	232		2	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290623	花巻市	D	232		1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290624	花巻市	D	232	1	1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290624	花巻市	D	232	2		2 新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290625	花巻市	D	232	3	1	1 新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290625	花巻市	D	232		1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290626	花巻市	D	232		2	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290628	花巻市	D	232		1	1 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290628	花巻市	D	232		2	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290628	花巻市	D	232	1		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290630	花巻市	D	232	1	2	2 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290701	花巻市	D	232		1	2 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290701	花巻市	D	232		4	2 新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290701	花巻市	D	232		2	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290702	花巻市	D	232		6	2 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290702	花巻市	D	232		1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290703	花巻市	D	232	1		新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290703	花巻市	D	232		2	3 新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290705	花巻市	D	232	1	2	1 新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290708	花巻市	D	232		6	6 新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290709	花巻市	D	232		1	新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290709	花巻市	D	232		1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290711	花巻市	D	232		1	1 新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290712	花巻市	D	232		2	1 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290713	花巻市	D	232	1	1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290714	花巻市	D	232		2	新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290715	花巻市	D	232		1	新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290716	花巻市	D	232	1	3	3 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290716	花巻市	D	232		5	5 新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290717	花巻市	D	232		1	1 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290717	花巻市	D	232			河原の坊コース食害多数、山野草に食害発生	
29	290718	花巻市	D	232	1		新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290718	花巻市	D	232		1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290718	花巻市	D	232		5	2 新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290719	花巻市	D	232			1 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290719	花巻市	D	232	1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290719	花巻市	D	232		1	1 新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290721	花巻市	D	232			1 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290721	花巻市	D	232	1	1	2 新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290721	花巻市	D	232		2	1 新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290722	花巻市	D	232		3	1 新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	

【参考資料】早池峰山周辺地域シカ監視員目撃状況等報告

年度	年月日	目撃場所 市町村	メッシュコード		オス 頭数	メス	不明		目撃状況等
			記号	コード (3桁)			不明	不明	
29	290722	花巻市	D	232	1	3	4	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290722	花巻市	D	232		1	2	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290723	花巻市	D	232		3		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290723	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290726	花巻市	D	232			1	新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290730	花巻市	D	232		2		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290801	花巻市	D	232		1		新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290801	花巻市	D	232			2	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290802	花巻市	D	232		1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290802	花巻市	D	232		6	3	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290803	花巻市	D	232		8	4	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290803	花巻市	D	232		1	1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290804	花巻市	D	232			1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290804	花巻市	D	232		5	2	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290805	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290805	花巻市	D	232		1		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290806	花巻市	D	232	1	2		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290806	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290807	花巻市	D	232			1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290808	花巻市	D	232		1	1	新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290808	花巻市	D	232		4		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290808	花巻市	D	232			1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290809	花巻市	D	232	1	5		新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290809	花巻市	D	232		1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290810	花巻市	D	232	1			新No.3・4 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290810	花巻市	D	232	1	2		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290812	花巻市	D	232		4	5	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290813	花巻市	D	232		3	1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290814	花巻市	D	232		1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290814	花巻市	D	232		1		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290815	花巻市	D	232		1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290815	花巻市	D	232		1		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290816	花巻市	D	232		1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290817	花巻市	D	232		3	3	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290818	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290819	花巻市	D	232		5	1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290819	花巻市	D	232		1		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290820	花巻市	D	232	1	1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290820	花巻市	D	232		1	1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290821	花巻市	D	232	1	2	1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290822	花巻市	D	232			1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290823	花巻市	D	232			1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	292824	花巻市	D	232		2	2	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290825	花巻市	D	232	1	1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	

【参考資料】早池峰山周辺地域シカ監視員目撃状況等報告

年度	年月日	目撃場所 市町村	メッシュコード		オス 頭数	メス	不明		目撃状況等
			記号	コード (3桁)			不明	不明	
29	290826	花巻市	D	232		1	2	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290829	花巻市	D	232		1	1	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290830	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290830	花巻市	D	232	1	3		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290901	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290901	花巻市	D	232	2	1	1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290902	花巻市	D	232	1	1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290902	花巻市	D	232			1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290904	花巻市	D	232	2	1		新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290904	花巻市	D	232	2		1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290904	花巻市	D	232			1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290905	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290907	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290908	花巻市	D	232		3		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290909	花巻市	D	232		1	1	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290910	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290910	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290910	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290911	花巻市	D	232		1		新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290912	花巻市	D	232			3	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290913	花巻市	D	232	1	1		新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290913	花巻市	D	232		4	1	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290914	花巻市	D	232	2			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290915	花巻市	D	232	2			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290915	花巻市	D	232	1	2		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290915	花巻市	D	232	1	2		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290916	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290916	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290918	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290919	花巻市	D	232	1	1	1	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290921	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290921	花巻市	D	144	1	2	1	荒川高原	
29	290620	花巻市	D	234	2			井上氏設置カメラによるもの(小田越二合目付近設置)	
29	290624	花巻市	D	234		2			
29	290626	花巻市	D	234	1				
29	290628	花巻市	D	234		2			
29	290630	花巻市	D	234	1	3			
29	290704	花巻市	D	234		1			
29	290706	花巻市	D	234		1			
29	290707	花巻市	D	234	2	1			
29	290711	花巻市	D	234	1				
29	290712	花巻市	D	234		1			
29	290716	花巻市	D	234		1			
29	290721	花巻市	D	234	1				

【参考資料】早池峰山周辺地域シカ監視員目撃状況等報告

年度	年月日	目撃場所 市町村	メッシュコード		オス 頭数	メス	不明	目撃状況等	
			記号	コード (3桁)			不明		
29	290725	花巻市	D	234	1				
29	290730	花巻市	D	234	1				
29	290804	花巻市	D	234		1			
29	290810	花巻市	D	234	1	1		井上氏設置カメラによるもの(小田越二合目付近設置)	
29	290816	花巻市	D	234	1				
29	290817	花巻市	D	234	2				
29	290818	花巻市	D	234	1				
29	290914	花巻市	D	241		8			高検沢林道にて群れ2群(4+4頭)
29	290921	花巻市	D	241	1				砥草林道
29	290921	花巻市	D	144	1	2		荒川林道	
29	290922	花巻市	D	232			2	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290922	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	290923	花巻市	D	232	1		1	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290924	花巻市	D	232			1	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290925	花巻市	D	232			1	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290926	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290928	花巻市	D	232	1		1	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290928	花巻市	D	232	2			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290929	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290929	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	290930	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	290930	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291001	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291001	花巻市	D	232	2		2	新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291002	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291002	花巻市	D	232		1		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291003	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291003	花巻市	D	232	1	1	1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291003	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291004	花巻市	D	232	1	1		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291006	花巻市	D	232	2	1		新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291006	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291007	花巻市	D	232			1	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291008	花巻市	D	232	2			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291009	花巻市	D	232			1	新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291010	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291012	花巻市	D	232	2			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291012	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291013	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291013	花巻市	D	232	1	1		新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291016	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291017	花巻市	D	232	2			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291017	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291018	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	

【参考資料】早池峰山周辺地域シカ監視員目撃状況等報告

年度	年月日	目撃場所 市町村	メッシュコード		オス 頭数	メス	不明		目撃状況等
			記号	コード (3桁)			不明	不明	
29	291021	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291022	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291022	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291023	花巻市	D	232			1	新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291024	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291024	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291025	花巻市	D	232	1	1		新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291026	花巻市	D	232	1			新No.1 清水氏カメラ(うすゆき山荘下)	
29	291027	花巻市	D	232	1			新No.3 清水氏カメラ(河原の坊登山道)	
29	291027	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291028	花巻市	D	232	1			新No.2 清水氏カメラ(河原の坊上)	
29	291028	花巻市	D	232	2	1	5	笠詰キャンプ場付近踏査	
29	291101	花巻市	D	241	1			捕獲(銃)	
29	291108	花巻市	D	241		2		捕獲(わな)	
29	291211	花巻市	D	241	2			県道25号沿い目撃	
29	291216	宮古市	D	242		1		捕獲(わな)	
29	291221	花巻市	D	231				岳周辺シカ道、採食跡、寝場多数	
29	300102	宮古市	D	242	1			捕獲(わな)	
29	300102	宮古市	D	242	1			捕獲(わな)	
29	300103	宮古市	D	242		1		捕獲(わな)	
29	300111	宮古市	D	242		1		捕獲(わな)	
29	300121	宮古市	D	242	1			捕獲(わな)	
29	300128	宮古市	D	242				捕獲(わな)	
29	300201	宮古市	D	242				捕獲(わな)	
29	300202	宮古市	D	242				捕獲(わな)	
29	300206	宮古市	D	242				タイマグラキャンプ場北側斜面、♂♀混群22頭目撃、タイマグラ周辺の県道沿いに足跡数が所にわたり目撃	

平成 29 年度 早池峰山小田越・河原坊登山道シカ食痕調査 報告

鈴木まほろ（岩手県立博物館）

平成 30 年 3 月 14 日（水）

1. 方法

<調査日>

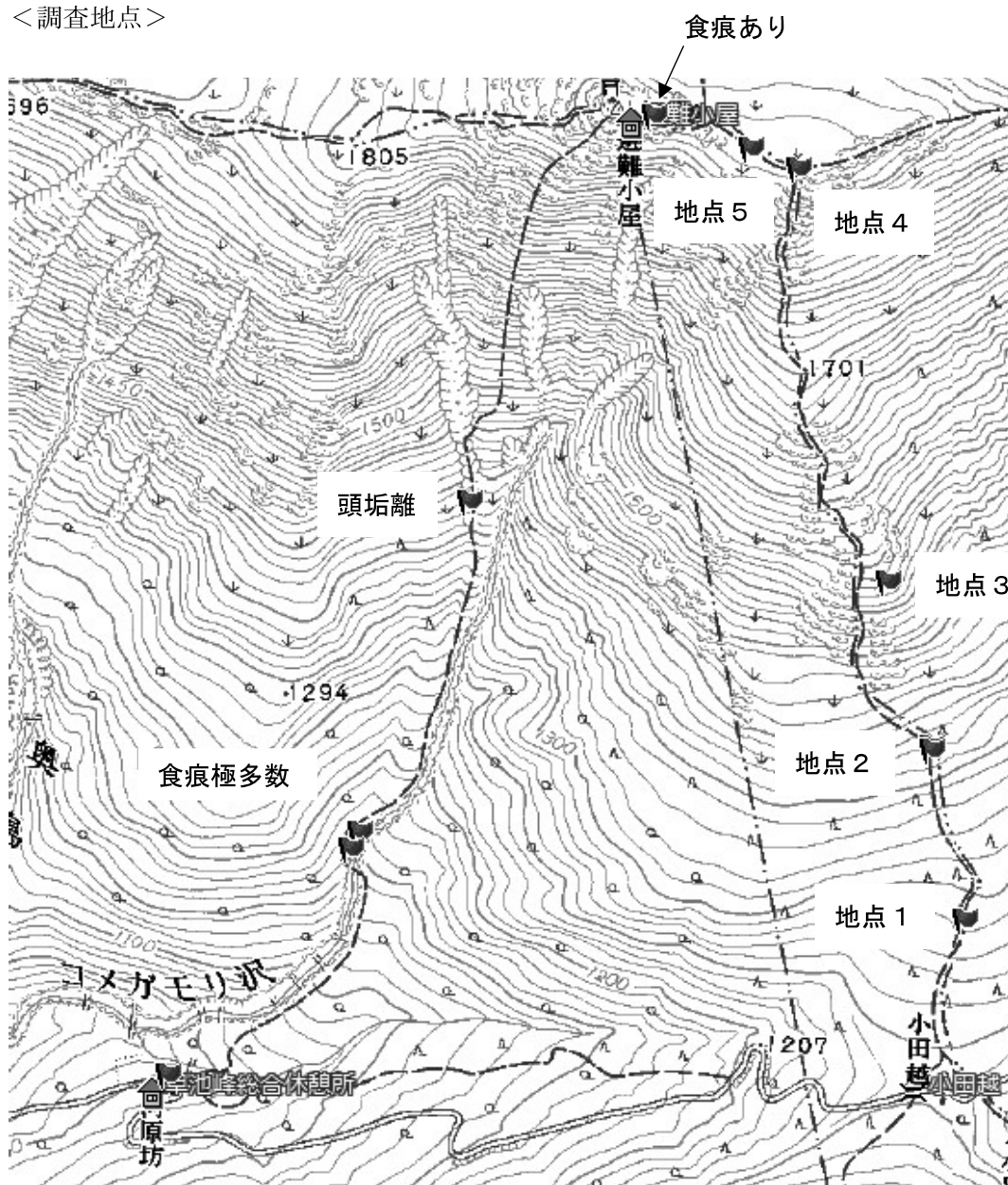
河原坊登山道 2017年7月17日（月）11時～15時

登山口（標高 1,050m）～1,200m 付近

小田越登山道 2017年8月7日（月）8時～15時

登山口（標高 1,250m）～山頂（1,917m）

<調査地点>



<記録方法>

ルート上で草食動物による食痕のあった種と、その頻度の目視確認・写真記録を行った。

頻度は3段階で記録し、「1：その種の一部の個体に被食痕がある」「2：その種の半分程度の個体に被食痕がある」「3：その種のほとんど全ての個体に被食痕がある」とした。

さらに小田越登山道では、上記に加え、登山道沿いに設けた5つの固定地点において、定点間を1m間隔で撮影記録した。なお、同じ方法による河原坊登山道での調査は2回目、小田越登山道での調査は3回目である。

2. 結果

河原坊登山道上で草食動物による食痕が見つかった植物は50種であった。

昨年に続き、河原坊周辺の森林帯では、シカは忌避種以外の全ての植物を積極的に食べていた。被食量もかなり多く、急速に裸地化が進行していた。昨年は岩塊地では食痕はかなり少なかったが、今年はより上流部までシカ嗜好種を中心に多くの食痕が見られ、被食種数も増加していた。



裸地化が進む
河原坊登山道

小田越登山道上では21種に食痕が見つかった。

森林帯では、シカ嗜好種のハリブキやゴマナなど、すでに姿が見えなくなっている種があった。地点1と2では、嗜好種の枯死や矮小化によるフロラの単純化と、ディアラインの形成が徐々に進行していた。

森林限界を越えた二合目にある地点3では、足跡は多数発見されたが食痕は多くなかった。ただし、大型セリ科のうちオオカサモチは昨年同様に見られなくなっており、被食の影響があると推測された。

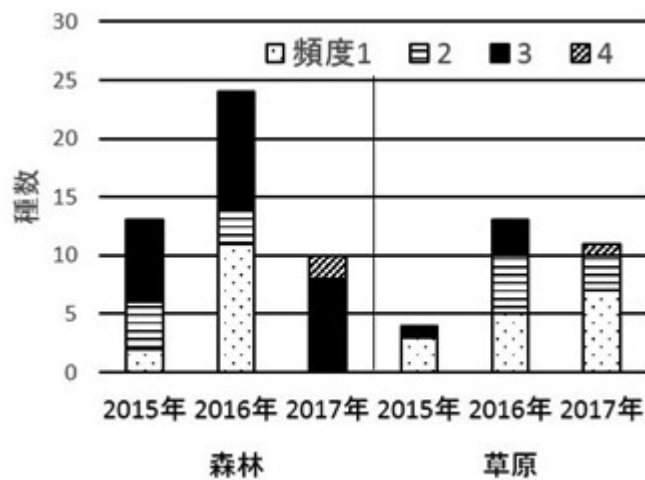
剣ヶ峰分岐の地点4では食痕は全く発見できなかった。一方、地点5に近い御田植場と、山頂直下の登山道沿いでは、昨年に続き、中型セリ科植物のミヤマセンキュウなどの花茎に多数の食痕が見られた。

3年間の調査結果を下の表と図にまとめた。

小田越登山道

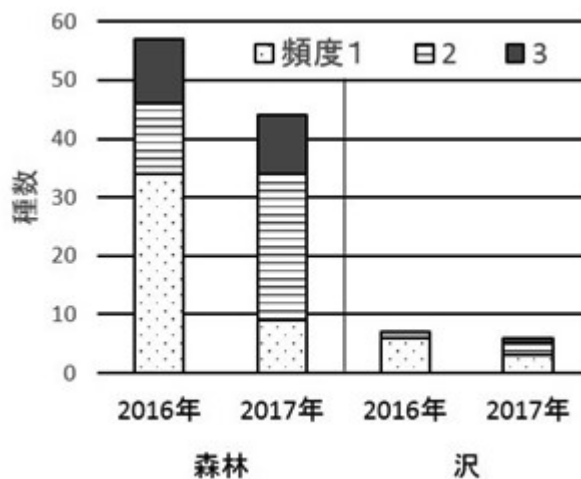
食痕のある種数					
年	1	2	3	4	計
2015	5	4	8	0	17
2016	16	8	13	0	37
2017	7	3	8	3	21

被食頻度 1：ルート上の一部の個体に食痕がある，
 2：半分程度の個体に食痕がある，
 3：ほとんどの個体に食痕がある，
 4：被食により消失



河原坊登山道

食痕のある種数					
年	1	2	3	4	計
2016	40	13	11	0	64
2017	12	27	11	0	50



3. その他

夏の調査結果では山頂周辺の食痕は多くなかったが、秋になり、山頂直下の北斜面にある高茎草原で大型草食動物による広範囲の踏み荒らし・摂食が記録された。御田植場周辺では足跡は増えていないため、南・東からではなく、西または北ルートからの侵入と推測されるとのことである。

2017年9月11日、岡野治氏（早池峰グリーンボランティア）撮影・提供。



シカ対策の主な取組について

県では、岩手県猟友会や東北森林管理局等の関係機関と連携し、個体数の減少に向けてシカの捕獲を中心に次の取組を進めている。

◆ 早池峰地域での主な取組

(1) 一斉捕獲旬間の設定

(公社)岩手県猟友会による一斉捕獲の旬間を設定している。(毎年 12 月末の 10 日間程度)

平成 29 年度は 12 月 16 日(土)から 12 月 25 日(月)の間に、オス 60 頭、メス 53 頭の計 113 頭を捕獲した。

(2) 国有林道の除雪

森林管理局による国有林道の除雪によって狩猟環境を整えている。

(3) 鳥獣保護区等の見直し

シカの逃げ場となっている早池峰山周辺地域における鳥獣保護区等の区域見直しを行い、可猟区域の拡大を図り、狩猟による捕獲を促進している。

(4) シカ監視員の配置

県では、平成 28 年度から早池峰山周辺地域シカ監視員 2 名を配置し、早池峰山周辺のシカの食害調査や動向調査及び捕獲に取り組んでいる。

【参考：県内全域での主な取組】

(1) 第 5 次シカ管理計画により管理

県では、平成 29 年 3 月に第 5 次シカ管理計画を策定、科学的・計画的な管理による地域個体群の適正な管理及び農林業被害の軽減を図っており、平成 35 年度までに、シカの推定個体数(本県では約 4 万頭)を半減させるため、年間 1 万頭以上の捕獲に取り組んでいる。

(2) 春季一斉捕獲の状況

捕獲強化対策の一環として、全県一斉ニホンジカ捕獲強化月間を設定し、集中的かつ広域的な捕獲に取り組んでいる。(29 年度：4/1～4/30 でオス 428 頭、メス 752 頭 計 1,180 頭を捕獲)

平成 29 年度早池峰地域保全対策推進事業実施結果について

1 平成 29 年度早池峰クリーン&グリーンキャンペーンについて

(1) 日時

平成 29 年 6 月 11 (日) から平成 29 年 8 月 6 日 (日)までの土日祝日 計 18 日間
午前 6 時～午後 1 時頃

(2) 場所

早池峰山小田越登山口及び登山道、早池峰山山頂

(3) 内容

早池峰山小田越登山口において関係行政機関とボランティアとの協働により下記の取組を実施しました。

ア 登山マナーガイド配布、携帯トイレ普及啓発活動

イ 車両交通規制の周知、早池峰登山シャトルバスの利用案内

ウ 登山道巡回による登山者の安全確保及び盗掘監視、移入植物駆除、清掃活動

(4) 参加人数

延べ 227 名 (早池峰グリーンボランティア 202 人、関係行政機関 25 人)

〔参考〕ボランティア参加人数の推移 (延べ人数 単位：人)

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29
人数	218	224	201	203	235	227

出展：県南広域振興局保健福祉環境部調べ

2 事前の広報活動について

車両交通規制や早池峰登山シャトルバス運行の周知、利用者のマナー向上対策を目的とし、登山シーズン前 (5 月下旬) に周知を図りました。

① 協力依頼文書並びにリーフレットの送付

主な送付先：旅行代理店、バス会社、山岳団体、観光施設、登山用品店、道の駅等

② 新聞広告、ポスター、ホームページによる広報

3 トイレ問題への対応について

(1) 携帯トイレの普及啓発活動について

早池峰山小田越登山口における携帯トイレの販売や、携帯トイレ無人販売箱の設置（早池峰山河原の坊登山口、早池峰山小田越登山口及び山頂避難小屋）、携帯トイレ利用ブースの設置（山頂避難小屋、小田越登山道）により、登山者が携帯トイレを利用しやすい環境を整えました。

携帯トイレ販売数量（単位：個）

年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
数量	1,472	3,645	4,206	4,515	3,224	3,107	2,326

出展：自然保護課調べ

(2) 仮設トイレ等の設置について

早池峰山河原の坊登山道の一部が雨により崩落し早池峰山河原の坊コースが閉鎖され、早池峰山小田越登山口トイレが混み合うことが予想されたことから、平成 29 年度も前年度と同様に仮設トイレを 8 基設置しました。また、登山者の利便性に配慮し、簡易手洗器を 1 基設置しました。

仮設トイレの設置及び利用状況

年度	基数	期間	し尿回収量 (ℓ)
H23	大小兼用 3、小専用 1	6/10～9/9	1,184
H24	同上	6/8～9/7	2,187
H25	同上	6/6～9/27	2,718
H26	同上	6/6～10/16	2,052
H27	同上	6/10～10/20	2,066
H28	大小兼用 6、小専用 2	6/12～10/17	5,220
H29	大小兼用 6、小専用 2	6/12～10/6	5,400

出展：県南広域振興局保健福祉環境部調べ

(3) 使用済携帯トイレ回収箱の設置について

ア 期間

平成 29 年 6 月 9 日（金）から平成 29 年 10 月 6 日（金）

イ 場所

岳駐車場トイレ前、峰南荘前、早池峰山河原の坊登山口、早池峰山小田越登山口

ウ 業務委託先

有限会社峰南荘（花巻市大迫町大迫 3-178）

使用済携帯トイレ回収箱の利用状況（単位：個）

年度	設置場所				合計
	岳駐車場	峰南荘前	河原の坊	小田越	
H23	6	12	47	318	383
H24	16	6	58	547	627
H25	72	14	191	1,312	1,589
H26	41	9	146	1,311	1,507
H27	67	20	139	1,395	1,621
H28	32	7	28	908	975
H29	23	5	20	655	703

出展：県南広域振興局保健福祉環境部調べ

4 高山植物の保護・登山道対策について

(1) 高山植物盗採防止合同パトロール

ア 日時

平成 29 年 7 月 27 日（木） 9 時～13 時 30 分

イ 場所

早池峰山小田越登山道、薬師岳登山道

ウ 参加者 17 人

内訳

岩手南部森林管理署遠野支署、三陸北部森林管理署、岩手県警察本部、宮古警察署、
県教育委員会事務局生涯学習文化財課、県南広域振興局保健福祉環境部、花巻保健
福祉環境センター、花巻市、宮古市

エ 結果概要

早池峰山小田越登山道、薬師岳登山道：盗採痕跡なし

早池峰山小田越登山道 1～2 合目で、シカによる高山植物の食痕が認められた。

〔参考〕近年における高山植物の盗採状況

年度	発見日	種類	場所
H26	5 月 29 日	ショウジョウバカマ（白）	小田越登山口付近
H27	7 月 24 日	ハヤチネウスユキソウ	早池峰山頂付近
	7 月 26 日	ハヤチネウスユキソウ（推定）	ニセ鶏頭山頂付近
H28	7 月 29 日	イワヒゲ	薬師岳山頂付近

(2) 早池峰地域登山道合同パトロール

ア 日時

平成 29 年 6 月 7 日（水） 9 時～15 時

イ 場所

早池峰山小田越登山道、薬師岳登山道

ウ 参加者 17 人

内訳

〔岩手南部森林管理署遠野支署、三陸北部森林管理署、自然保護課、県南広域振興局
保健福祉環境部、花巻保健福祉環境センター、花巻市、遠野市、宮古市〕

エ 結果概要

両登山道ともに、危険箇所や高山植物の盗採跡、踏付け跡、食痕は認められなかった。

(3) 早池峰地域移入植物駆除

ア 日時

〔1回目（6月）〕平成 29 年 6 月 14 日（水） 10 時～12 時

〔2回目（8月）〕平成 29 年 8 月 22 日（火） 10 時～12 時

（雷雨となったため、10 時 45 分頃に中止しました。）

イ 場所

早池峰山河原の坊登山口～小田越登山口県道沿い

ウ 参加者

〔1回目（6月）〕約 42 人

〔2回目（8月）〕約 26 人

内訳

〔岩手南部森林管理署遠野支署、三陸北部森林管理署、県自然保護課、県南広域振興局保健福祉環境部、花巻保健福祉環境センター、宮古保健福祉環境センター、花巻市、遠野市、宮古市、早池峰グリーンボランティア、早池峰フォーラム実行委員会、早池峰の未来を考える女性の会〕

エ 駆除植物及び数量

〔1回目（6月）〕セイヨウタンポポ、オオバコ 約 45.7kg

〔2回目（8月）〕オオハンゴンソウ 約 21.8kg

オ 生育状況について

セイヨウタンポポについては、県道 25 号紫波江繫線沿道に点在しており、オオハンゴンソウについては、沿道には見られなかったが、沿道を外れ奥まった場所には生育を確認しました。また、笠詰キャンプ場付近に群生している場所を確認しました。

5 早池峰地域保全対策事業推進協議会長表彰の実施

該当者がありませんでした。

6 ボランティア活動の支援について

(1) スキルアップ研修

平成 29 年 6 月 25 日（日）：登山中の救急救命訓練

平成 29 年 8 月 27 日（日）：早池峰から見える山探訪①「岩手山」

平成 29 年 10 月 1 日（日）：早池峰地域巡り（河原の坊～江繋旧道）

平成 29 年 10 月 29 日（日）：早池峰から見える山探訪②「東根山」

(2) 自主クリーン&グリーンキャンペーン活動

平成 29 年 8 月 11 日（金）祝日 携帯トイレの普及啓発活動や路上駐車対策

平成 29 年 9 月 18 日（日） 天候不良により中止

平成 29 年 10 月 8 日（日） 携帯トイレの普及啓発活動や路上駐車対策

(3) 早池峰登山シャトルバスグリーンボランティア利用券の配布

早池峰クリーン&グリーンキャンペーンに参加する早池峰グリーンボランティアを支援するため、無料乗車券 270 枚を配布しました。

平成 30 年度早池峰地域保全対策推進事業実施計画について

I はじめに

早池峰山は、ハヤチネウスユキソウを始めとする貴重な植物の宝庫であり、日本百名山にも選ばれている自然豊かな岩手を代表する山であります。

県では、本県の森や川、海等の優れた自然環境を確実に次世代に引き継いでいくため、「環境基本計画」に基づき、希少野生動植物の生息・生育環境の保全などの自然保護対策に、県民、関係団体、行政などの連携・協働により取り組んでいるところです。

また、早池峰国定公園において、関係機関やボランティアとの協働による登山マナーの普及啓発や高山植物保護等の取組を実施し、優れた自然環境の保全に取り組んでいるところです。

本実施計画は、民間団体と行政との協同により早池峰地域保全対策事業を実施し、早池峰地域の優れた自然環境の保全と自然公園の持続可能な利用の推進を図るため策定するものです。

II 各取組の実施について

1 平成 30 年度早池峰クリーン&グリーンキャンペーンについて

早池峰地域の自然環境の保護と適正な公園利用を推進するため、現地におけるマナー啓発等の活動を関係機関とボランティアとの協働により実施します。また、高山植物の盗掘や野外排泄の対策の取組として、ボランティアによる登山道の巡回を強化していきます。

(1) 日時

平成 30 年 6 月 10 日（日）から平成 30 年 8 月 5 日（日）までの土日祝日 計 18 日間
車両交通規制の実施期間に合わせて実施します。

午前 6 時～午後 1 時頃

(2) 場所

早池峰山小田越登山口及び登山道、早池峰山山頂

(3) 内容

ア 登山者へのマナー啓発

- ・ 早池峰マナーガイドの配布、携帯トイレの普及啓発、山麓トイレの利用推奨
- ・ 登山道、山頂でのマナー指導や清掃活動

イ 車両通行規制の円滑な運用

- ・ 駐車場、登山口等での車両通行規制の周知
- ・ シャトルバスの案内、問い合わせ対応

ウ 希少野生植物の保護

- ・ 登山道、山頂の巡回による盗採監視
- ・ 巡回に合わせたセイヨウタンポポ等の移入植物の駆除作業

2 事前の広報活動について

車両交通規制や早池峰登山シャトルバス運行の周知、利用者のマナー向上対策を目的とし、登山シーズン前（5月下旬）に協力依頼文書並びにリーフレットの送付等により周知します。

3 トイレ問題への対応について

(1) 携帯トイレの普及啓発活動について

早池峰山小田越登山口における携帯トイレの販売や、携帯トイレ無人販売箱の設置（早池峰山河原の坊登山口、早池峰山小田越登山口及び山頂避難小屋）、携帯トイレ利用ブースの設置（山頂避難小屋、小田越登山道）により、登山者が携帯トイレを利用しやすい環境を整えます。

(2) 仮設トイレ等の設置について

平成 29 年度も前年度と同様に仮設トイレ 8 基及び簡易手洗器 1 基を設置します。

秋の登山シーズンを考慮し 10 月の三連休後まで設置期間を延長します。

設置期間：平成 30 年 6 月 1 日（金）から平成 30 年 10 月 9 日（火）まで

(3) 使用済携帯トイレ回収箱の設置について

岳駐車場トイレ前、峰南荘前、早池峰山河原の坊登山口、早池峰山小田越登山口に使用済み携帯トイレ回収箱を設置します。

4 高山植物の保護・登山道対策について

(1) 高山植物盗採防止パトロール

高山植物の保護、採取・損傷行為防止のため、関係機関による盗採防止合同パトロールを実施し、盗採対策について広く周知を図ります。

また、シカによる食害が深刻化していることを踏まえ、食痕についても重点的に調査します。

(2) 盗採防止に係る広報

関係機関及び関係団体については、ホームページなどを利用し、積極的に盗採防止の啓発を行うこととします。

(3) 監視の強化

自然公園保護管理員による監視業務の他、グリーンボランティアの協力によるキャンペーン中の登山道巡回に取り組みます。

(4) 盗採情報の収集と対策の検討

自然公園保護管理員を中心とした盗採情報の収集及び森林管理署、市、県等の関係機関による情報の共有を図ります。希少な野生植物の盗採が発生した際には、関係機関で協議し、適切な対応を図ります。

(5) 移入植物駆除

セイヨウタンポポ、オオバコ及びオオハンゴンソウ等を駆除するため、関係機関と共同で移入植物駆除を2回実施します。

(6) 登山道パトロール

登山道の状況確認及び高山植物の調査を目的としてパトロールを2回実施し、登山道の危険箇所等の対策検討や情報の共有を図ります。

5 早池峰地域保全対策事業推進協議会長表彰の実施

早池峰地域の保全に貢献した団体・個人を対象として表彰します。

6 ボランティア活動の支援について

早池峰グリーンボランティアが開催するスキルアップ研修や自主クリーン&グリーンキャンペーン活動を支援するとともに、早池峰登山シャトルバスグリーンボランティア利用券を配布します。

環境交流フォーラム～東日本大震災津波からの自然環境に係る復興等～に係る
開催結果について

1 日時

平成 30 年 2 月 14 日（水） 13 時 30 分～16 時

2 場所

奥州市役所江刺総合支所多目的ホール

3 県南広域振興局環境大賞表彰式

株式会社ジャパンセミコンダクター様及びトヨタ紡織東北株式会社様が、県南広域振興局環境大賞を受賞されました。



株式会社ジャパンセミコンダクター 様



トヨタ紡織東北株式会社 様

4 取組発表

各受賞企業から、環境保全に係る取組を御紹介いただきました。



株式会社ジャパンセミコンダクター 様



トヨタ紡織東北株式会社 様

5 特別鼎談

○テーマ：東日本大震災津波からの自然環境に係る復興等について

- ・ NPO 法人環境パートナーシップいわて 代表理事 野澤 日出夫 様
- ・ IBC 岩手放送 アナウンサー 川島 有貴 様
- ・ 県南広域振興局 保健福祉環境部長 藤尾 修

○内容

- ・ 野澤様から、国から重要文化財として指定されている小岩井農場に係る自然等に紹介していただくとともに、東日本大震災津波で甚大な被害を受けた地域におけるミズアオイ自生地の保護活動等について紹介していただきました。
- ・ 川島様から、出身地の神奈川県横浜市から岩手県に移り住むようになり、岩手県の自然環境に感動したことや子どもの頃に環境保全に関する絵画コンクールで受賞したこと、昆虫や草花などに親しんだ思い出などについて紹介していただきました。
- ・ 藤尾部長からは、ネイチャーケーションの理念や3本柱について説明があり、関係者・団体が連携し、豊かな誇れる自然、環境を次の世代に引き継いでいくことが重要との話がありました。



特別鼎談の様子

6 パネルディスカッション

○テーマ：多様な主体が連携した自然保護活動の推進について

～マツムシソウの保護活動支援をとおして～

《ファシリテーター》

- ・ NPO 法人環境パートナーシップいわて 副代表理事 佐々木 明宏 様

《アドバイザー》

- ・ NPO 法人環境パートナーシップいわて 代表理事 野澤 日出夫 様

《パネリスト》

- ・ 千貫石地区生物多様性支援隊 隊長 高橋 正美 様
- ・ 岩手県立大学総合政策学部 准教授 島田 直明 様
- ・ NPO 法人奥州・いわて NPO ネット 理事長 菅原 恵子 様
- ・ 株式会社デンソー岩手 環境担当 藤原 純子 様

- ・ 金ケ崎町生活環境課 主査 千田 由紀子 様

○内容

- ・ 千貫石地区生物多様性支援隊の高橋様から、千貫石地区マツムシソウ保全地域での草刈り活動やマツムシソウ講演会等の自然保護活動について御紹介いただきました。
- ・ NPO 法人奥州・いわて NPO ネットの菅原様から、平成 29 年 11 月に開催したネイチャーケーションワークショップを開催し、環境保全活動団体や企業等の方々が地域の環境保全活動団体に係る支援について意見交換を行ったことを御紹介いただきました。
- ・ 株式会社デンソー岩手の藤原様から、会社の環境保護活動について御紹介をいただき、今後、マツムシソウ保護活動への支援にも取り組んでいきたいとお話をいただきました。
- ・ 金ケ崎町生活環境課の千田様から、生物多様性かねがさき地域戦略を策定し、環境保全活動団体の取組を支援していることについて御紹介いただきました。
- ・ 岩手県立大学総合政策学部の島田様から、東日本大震災津波により失われた自然を復元するため、小学生とともに、取り組んでいる事例等について御紹介をいただきました。
- ・ NPO 法人環境パートナーシップいわての野澤様からアドバイザーとして、多様な生物が生息する空間（ビオトープ）の保全や復元が大切であること、自然、環境を次世代に引き継いでいくことが大事であることなどの話題があり、パネルディスカッションを締めくくっていただきました。



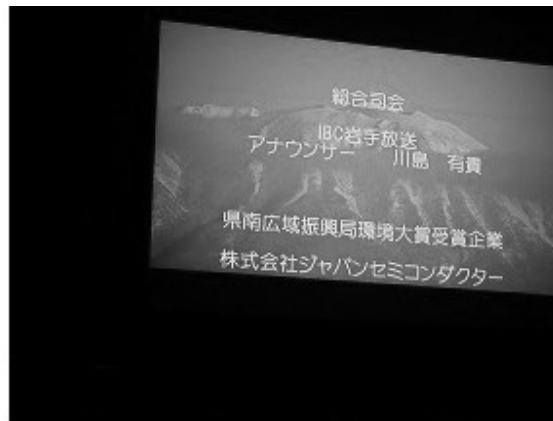
パネルディスカッションの様子

7 エンディング

IBC 岩手放送アナウンサーの川島さんから情感あふれる詩の朗読があり、続いてエンディングロールが上演され、会場はネイチャーケーションの共感の渦にまつまれました。



IBC岩手放送川島アナウンサーによる詩の朗読



フォーラムの終わりに流れたエンドロール

8 参加者数

約 150 人

9 主催

県南広域振興局保健福祉環境部